

Walk in home 13 rel1.10 機能改善



平成24年 5月31日

(株) DTS

目 次

| 1. はじめに | 3 |
|----------------------------------|-------------|
| 2. Walk in home 13 Rel 1.10 | 4 |
| 1) CAD 機能 | 4 |
| 1.1) B-MOS 連携機能の追加 | 4 |
| 1.2)i Walk 3D 連携機能の追加 | 6 |
| 1.3) 3DS ファイルの取り込み方式を拡張 | 7 |
| 1.4) アンカーボルトの種類別積算を 10 タイプまで拡張 | 8 |
| 1.5) 部分床・部分天井のタイプ別積算を追加 | 9 |
| 1.6)存在しない耐力壁マスターが含まれる部材の入力を制限 | 10 |
| 1.7) ニッチの入力場所と無関係な部分壁がくり抜かれる不具合 | を修正11 |
| 1.8) 積算個数・積算線分・積算面積の合算値算出処理を改善… | |
| 1.9) 面積要素が面積レイヤ以外には入力されないように改善… | 13 |
| 1.10) ハンチ引出線の入力レイヤを拡張 | 14 |
| 1.11) 両ボタンドラッグモード時に三斜求積が正しく入力できた | ない不具合を修正…15 |
| 1.12) 外壁と内壁で仕上厚が同じ厚さになる不具合を修正 | |
| 2)設計図書出力 | |
| 2.1) 仕上表出力の改善 | |

1. はじめに

本冊子では「Walk in home 13 Rel 1.00」からの変更履歴を記載してあります。 Walk in home 13 は以下の基本商品構成となっています。

1) Professional

2) Standard

基本商品の操作性はすべて同じであり、データベースも完全互換となっています。

実行モジュール(EXE)は同一であり、プロテクトチップにより、基本商品やオプションソフトの動 作形態を変える仕組みとなっているため、機能追加やバグ改善の結果が、すべての商品に反映さ れる仕組みとなっております。

2. Walk in home 13 Rel 1.10

1) CAD 機能

1.1) B-MOS 連携機能の追加

耐震診断ソフト「B-MOS・耐震チェッカー」及び、許容応力度設計構造計算ソフト 「B-MOS・ハウストラ」との連携機能を追加致しました。

Walk in home から DTX ファイル形式で出力した以下の意匠データを読み込むことで、 構造計算に特化したシミュレーションが利用できます。

<連携利用される DTX 出力項目>

・詳細情報

・外階段

| ・矩計情報 | • 詳細情報 |
|-------|--------|
| ・吹き抜け | ・床の間 |

- ・耐力壁 ・上り框
- ・室内階段
- ・屋根 ・寸法
- ・部屋情報 ・収納 ・造作出窓 • 壁 • 柱 ・建具 ・バルコニー ・ポーチ

B-MOS アプリケーションは、物件管理画面及び出力メニューから起動可能です。

| 物件管理画面 | 出力メニュー | |
|---|--|-------|
| | E(S) 出力(O) ウィントや(W) おすすめ(H) パーション情報(A) | al Fr |
| | | |
| N1をアエッカー #150/ - ×1 Fが3(N) N1ない N1ない K存示 Frを開 (0) | B-MOS連携(B) 市〜ト割付(け(W) ハウストラ | |
| | 階層 連携設定(S) | |

<B-MOS 連携・耐震チェッカー>



<B-MOS 連携・ハウストラ>



1.2) i Walk 3D 連携機能の追加

3D モデルデータのウォークスルーやシミュレーション機能を搭載した iPad 専用アプリ

「i Walk 3D」との連携機能を追加致しました。

建築現場や訪問先など、外出先での提案をスマートに行うことができます。

i Walk 3D アプリケーション取込み用のプランデータは、ファイルメニューから出力可能です。



<i Walk 3D 操作イメージ>



1.3) 3DS ファイルの取り込み方式を拡張

・改善前

Walk in home 以外のソフトで出力した 3DS ファイルの一部では、Walk in home とはマテリアルや メッシュの情報の保存形式が異なるものがあり、部位数が正しく取り込めませんでした。

・改善後

3DS ファイルの取り込み方式を拡張致しました。

- マテリアル数に依存(Walk in home 標準)
 マテリアル情報とメッシュ情報の数が1対1で対応している場合。
- 2) メッシュ数に依存

複数のメッシュ情報が同じマテリアル情報を参照するなど、数が一致しない場合。

| ファイルパス: コーレー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
|---|--|

「マテリアル数に依存」で取り込み

| シンボルのカラーコーディネート | × |
|------------------------------|-----|
| 現在の色 | |
| 3D用質感 | |
| | - |
| <u> 、 道加(A)</u> 肖明余(D) OK キャ | ンセル |

「メッシュ数に依存」で取り込み

| シンホ゛ルのカラーコーテ゛ィ | k− ŀ | | | × |
|----------------|-----------------|------------|------------|---|
| 現在の色 | | | | |
| | | | | |
| 000000000 | O00000001 | O000000002 | O00000003 | |
| | | | | |
| 000000004 | 0000000005 | O00000006 | O000000007 | ⊡ |
| []追加(A). | 削除(<u>D</u>). | ОК | ++>tell | |

1.4) アンカーボルトの種類別積算を10タイプまで拡張

・改善前

アンカーボルトの「種類」は【(マスター)¥基礎伏情報¥基礎伏情報.ini】で設定可能ですが、 項目数を変更しても積算数量確認に反映されず、常に2種類のみ積算となっておりました。



・改善後

基礎伏情報.iniファイルに追加されたアンカーボルト種類について、最大 10 種類まで積算対象 を拡張致しました。アンカーボルト種類の追加・ファイル保存後、基礎伏情報設定で「マスタ ー読込」を行うことで積算数量確認に反映されます。

| [事] | | | ベース幅(<u>B</u>): | B1 120 | • | |
|---------|---|----|--------------------|--------|----------|-----|
| μ(T) | 設定(S) 出力(O) ウィントウ(W) | おす | ハンチ幅(日): | B2 140 | - | |
| | システム情報(S) 建物共通情報(K) 構造チェック情報(T) 性能表示(構造の安定)(X) | | 配筋タイフ <u>(L</u>): | B2 | • | 断面图 |
| 選が 追 | 基礎伏情報(F) 伏図情報(Z) 伏図金物情報(K) | | 729-読込 | | | OK |

| 積算數量確認 | |
|-------------------|--|
| 表示Uスト 基本数量 | No 項目名 941 床下通気口 942 床下通気口 W 943 床下通気口 H 944 アンカーホルト M12 945 アンカーホルト M16 972 アンカーホルト TEST1 973 アンカーホルト TEST2 |
| 構造関連 | 946 ホールメワン HD10 947 ホールダウン HD15 |

1.5) 部分床・部分天井のタイプ別積算を追加

・改善前

部分床・部分天井は10タイプ入力可能ですが、タイプ別積算がありませんでした。

| 積算 數量確認 | | | | | ļ | × |
|--|------|------------------|-------|----------------|---|---|
| ┌表示リスト | No | 項目名 | 数量 | 単位 | | |
| □基本数量 | 716 | その他面積39 | 0.00 | m ² | | |
| | 717 | その他面積40 | 0.00 | m² | | |
| おけていたいである。 | 656 | 特殊面積1 | 0.00 | m^2 | | |
| 日本の日本 | 657 | 特殊面積2 | 0.00 | m^2 | | |
| 从部間演 | 658 | 特殊面積3 | 0.00 | m^2 | | |
| 町地明法 | 659 | 特殊面積4 | 0.00 | m^2 | | |
| 新知道美国王 | 660 | 特殊面積5 | 0.00 | m^2 | | |
| 一 空淀八 | 587 | 部分壁タイプ1 | 0.00 | m^2 | | |
| 「「「「「「「」」」「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」 | 588 | 部分壁タイプ2 | 0.00 | m^2 | | |
| 小部建具 | 589 | 部分壁タイプ3 | 0.00 | m ² | | |
| | 590 | 部分壁%77°4 | 0.00 | m² | | |
| 内部建具 | 591 | 部分壁外7℃5 | 0.00 | m ² | | |
| - 建具付属 | 765 | 部分壁タイフ℃6 | 0.00 | m² | | |
| | 766 | 部分壁外7°7 | 0.00 | m ² | | |
| 室内関連 | 767 | 部分壁外7~8 | 0.00 | m² | | |
| - 部屋(個別) | 768 | 部分壁外79 | 0.00 | m² | | |
| | 769 | 部分壁外7°10 | 0.00 | m² | | |
| | 610 | 1F 建物X方向長さ | 10.92 | m | | |
| | 611 | 1F 建物Y方向長さ | 6.37 | m | - | |
| リフォーム指示: 通常 💽 | 0.10 | 05 77000 (大学) 日本 | | 閉じる | | |

・改善後

部分壁と同様、タイプ別の積算項目を追加致しました。部分床については、堀込み・上り床別 に積算しております。

| 積算数量確認 | | |
|--|--|---|
| 表示リストーーーーー | No 項目名 | No 項目名 |
| □-基本数量 □-基数量 □-基订関連 □-是根関連 □-是根関連 □-是根関連 □-是根関連 □-是根関連 □-是根関連 □-是根関連 □-是根関連 □-是報道関連 □ | 767 部分壁タイプ8 768 部分壁タイプ9 769 部分壁タイプ10 8184 部分振込み床タイプ1 8185 部分振込み床タイプ2 8186 部分振込み床タイプ3 8187 部分振込み床タイプ3 8187 部分振込み床タイプ3 8187 部分振込み床タイプ3 8188 部分振込み床タイプ5 8189 部分振込み床タイプ5 8190 部分振込み床タイプ5 8191 部分振込み床タイプ6 8192 部分振込み床タイプ8 8192 部分振込み床タイプ8 8193 部分上り床タイプ10 8193 部分上したタイプ10 8195 部分上したタイプ10 8195 部分上したタイプ13 8197 部分上りよりよイプ5 8198 部分上りよタイプ5 8199 部分上りよタイプ5 8199 部分上りよタイプ5 8199 部分上りよタイプ5 | 8200 部分上り床タイプ7 8201 部分上り床タイプ8 8202 部分上り床タイプ9 8203 部分上り床タイプ9 8203 部分上り床タイプ9 8204 部分天井タイプ1 8205 部分天井タイプ3 8207 部分天井タイプ3 8207 部分天井タイプ5 8209 部分天井タイプ5 8209 部分天井タイプ5 8210 部分天井タイプ5 8210 部分天井タイプ5 8211 部分天井タイプ5 8211 部分天井タイプ5 8212 部分天井タイプ5 8213 部分天井タイプ5 811 1F 建物次方向長さ 611 1F 建物次方向長さ 613 2F 建物次方向長さ 614 3F 建物次方向長さ |
| リフォーム指示: 通常 💽 | 小数点桁設定 | / |

1.6)存在しない耐力壁マスターが含まれる部材の入力を制限

・改善前

構造チェック情報で登録されていない耐力壁マスターが含まれる辞書部材を選択した場合、 「無効な引数」エラーが発生しておりました。

| [事 |] | | 構造チェゥウ | | | | | | | × |
|------|-----------------------------------|----------------|--------|---------------------|------|----------|------|-------|-----|--------|
|] ת | 設定(S) 出力(O) ウィントウ(W) | ਤੇ ਰ ੋਰ | 構造チェッ | 2 係数 | | | | | | |
| Э | システム'情報(S) またかけらか!ままほ(ど) | 1/4 | | | | | | | | |
| _ | 構造チェック情報(17) | | 想定計 | 算階数(_): 2 | | | | | | |
| 5 | 性能表示(構造の安定)(X) | | 耐力壁 | 729- | | | | | | |
| 虹 | 基礎伏情報(F) | 臣 | 記号 | 名称 | 倍率 | 種類 | 最小範囲 | 最大範囲 | 使用 | 追加 |
| | (代図情報(7) | | KG1 | 構造用合板N50(2.5) | 2.50 | 合板 | 600 | 99999 | | |
| 2.00 | 伏圆全物情報(K) | | HB1 | ハードボード(2.0) | 2.00 | 合板 | 600 | 99999 | | 削除 |
| 꼬르 | 伏回2001年(P) | | KZ1 | 木摺(0.5) | 0.50 | 合敬 | 600 | 99999 | | |
| _ | (大国大) / 23(17 (大国田) 1. / 23(17 | | SBI | - ぜっこフホート(0.9) | 0.90 | 合板 | 900 | 99999 | | 変更 |
| _ | MEAN PHY REAL (3) | | SK2 | 筋がい木4.5×9.0(2.0) | 2.00 | 筋がいたり | 900 | 2000 | | |
| 1 | A]建具(A) | | SX1 | 節かい大30×90なスチ(30) | 3.00 | 筋がい(タスキ) | 900 | 2000 | | マスター読込 |
| 1 | 平面表示色(H) | | SX2 | 筋かい木4.5×9.0タスキ(4.0) | 4.00 | 筋かい(タスキ) | 900 | 2000 | | |
| | 平面図背景表示(P) 伏図表示(U) | - | | | | | | | | 77次-書込 |
| T | 3Dシンホル表示設定(D) | | | | | | 1 | | | |
| | 画面表示範囲保存(Z) | | | | | | | | | |
| | 画面表示範囲解除(F) | | | | | | | | | |
| | カスタムハ [、] ーの編集(C) | | | | | | | | | |
| | 外部建具詳細表共通設定(L) | | | | | | | - | | |
| : | 内部建具詳細表共通設定(M) 外部件上設定(S) | L . | | | | | OK | | 211 | |

・改善後

未登録の耐力壁マスターが辞書部材に含まれている場合は、入力状態を解除する(=「選択」 ボタンを押した状態)仕様に改善致しました。



| £ | こて登 | 録済み | |
|---|--|---|---|
| | 耐力壁 | 72%- | |
| | 記号 | 名称 | 1 |
| | KG1 | 構造用合板N50(2.5) | |
| | HB1 | ハードボード(2.0) | |
| | KZ1 | 木摺(0.5) | |
| | SB1 | せっこうボード(0.9) | |
| | SK1 | 筋かい木3.0×9.0(1.5) | |
| | SK2 | 筋かい木4.5×9.0(2.0) | |
| | SX1 | 筋かい木3.0×9.0タスキ(3.0) | |
| | SX2 | 筋かい木4.5×9.052キ(4.0) | |
| | TEST | テスト用 | |
| | | | |
| | KZ1 SB1 SK1 SK2 SX1 SX2 TEST | ★書(0.5) せっこうボード(0.9) 筋か(い木4.5×9.0(1.5) 筋か(い木4.5×9.0(2.0) 筋か(い木4.5×9.0)なスキ(3.0) 筋か(い木4.5×9.0)なスキ(4.0) テスト用 | |



| 未登録 | 耐力壁あり | | | |
|---------|------------------------|---|--|--|
| 耐力壁 | 耐力壁マスター | | | |
| 記号 | 名称 | 1 | | |
| KG1 | 構造用合板N50(2.5) | | | |
| HB1 | ハードボード(2.0) | | | |
| KZ1 | 木摺(0.5) | | | |
| SB1 | せっこうボード(0.9) | | | |
| SK1 | 筋かい木3.0×9.0(1.5) | | | |
| SK2 | 筋かい木4.5×9.0(2.0) | | | |
| SX1 | 筋かい木3.0×9.0タスキ(3.0) | | | |
| SX2 | 第670(1本4.5×91)97年(4.1) | - | | |
| | | _ | | |
| | | | | |
| 入力状態を解除 | | | | |
| | | | | |

1.7) ニッチの入力場所と無関係な部分壁がくり抜かれる不具合を修正

・改善前

ニッチを入力した場合、無関係な位置に入力している部分壁がくり抜かれる場合がありました。





・改善後

部分壁の不正なくり抜きがされないように修正致しました。

1.8) 積算個数・積算線分・積算面積の合算値算出処理を改善

・改善前

積算個数・積算線分・積算面積の入力中に階層を変更すると、それ以降入力した要素が正しく 積算されておりませんでした。



・改善後

一覧表示および積算数量確認画面について、正しく合算値が表示されるよう修正致しました。

1.9) 面積要素が面積レイヤ以外には入力されないように改善

・改善前

面積要素をコピーした後、積算レイヤで貼り付け処理をした場合、追加された要素が面積レイ ヤからの編集(選択・移動・削除など)を受け付けない状態となっておりました。

・改善後

面積要素が面積レイヤのみに登録されるように修正致しました。

1.10) ハンチ引出線の入力レイヤを拡張

・改善前

ハンチ引出線は間取りレイヤのみ入力可能な要素となっており、他のレイヤでは利用できませ んでした。



・改善後

他の下書き要素と同様のレイヤまで、入力レイヤを拡張致しました。

1.11) 両ボタンドラッグモード時に三斜求積が正しく入力できない不具合を修正

・改善前

両ボタンドラッグモード時に三斜求積が正しく入力できず、2つ目以降の三角形の位置が不適 切な状態で入力されておりました。



・改善後

マウス操作が正しく管理できていなかったため、2つ目以降の三斜求積入力時のダイアログが 表示されているにも関わらず、三斜求積の入力状態が継続しておりました。 2つ目以降の三斜求積入力に限り、入力確定を左クリックの押下時に統一致しました。

1.12) 外壁と内壁で仕上厚が同じ厚さになる不具合を修正

・改善前

外壁と内壁で仕上厚が同じ厚さとなっており、外壁厚・一般壁厚の設定が正しく利用されてお りませんでした。自動生成で作成される間柱は壁下地の中心に生成するため、グリッド上から ずれた位置に生成されておりました。

※Walk in home 13 rel1.00 以降のバージョンでのみ発生致します



・改善後

外壁厚・一般壁厚の設定を正しく利用するように修正し、

Walk in home rel1.04 以前のバージョンと同等の状態となるように修正致しました。



2) 設計図書出力

2.1) 仕上表出力の改善

・改善前

仕上表の出力ではテンプレートファイル (外部用・内部用)を利用する仕様となっていますが、 テンプレートファイル内の自動実行プログラムが Windows7 (Excel2010) に対応していないた め、各仕上表が正しく出力できませんでした。

| 設計図書出力 | | | | × |
|--|---|---|--|---|
| 設定(S): 前回の設定 ▼ | 1 | | | |
| 出力図書(伏図レイヤ)伏 | 図I詳細 | | | |
| 意匠図 ■ 敷地図(S) ■ 配置図(H) ■ 平面図(H) ■ 屋根伏図(Y) ■ 東立面図(E) ■ 南立面図(S) ■ 西立面図(W) ■ 北立面図(N) ■ 断面図(D) | 構造図 構造平面図(Z) 金物凡例(出) 1/4床面積図(Y) 見付面積図(M) 軸組計算(J) 偏心率計算(出) 金物計算(K) 採光断面(D) ▲1/4素(A) | 伏図 基礎(犬図(f)) 構造(犬図(f)) ● 輔組断面図(f) ● 水平構面(犬図(S)) ● 柱壁(犬図(H)) 全ON 全OFF ● 設備図 | 面積表/表 □ 敷地求積(S) □ 仕上表(S) □ 建築面積(L) □ 床面積(Y) □ 壁量床面積(H) □ 階段面積(K) 全ON 全OFF | |
| | □ 壁量計算表(K) | □ 設備図(<u>S</u>) | | |
| | | | | |

| DXIs2Dxf | | × |
|----------|--|------------|
| 8 | IDispatch:Invoke("Open"=00000783) failed w/err | 0x80010105 |
| | | OK |

・改善後

仕上表テンプレートを修正し、正しく出力されるように改善致しました。

出力済み仕上表については、直接出力済みファイルを編集することを考慮し、再出力時にファ イルを上書きせず、既に出力した仕上表ファイルを更新します。

以下の手順を実施して、以前のテンプレートで出力された仕上表を削除・移動してください。

①物件を開いた状態で「F9」キーを押下する。

②「¥doc¥その他¥外部仕上表.xls」「¥doc¥その他¥内部仕上表.xls」を削除・移動する。
 ③Walk in home に戻り、設計図書出力で「仕上表」を選択して出力する。